

有威降之、用

退及之、就之、鄭

重之、以、其、方、甚、難

之、五、調、化、也

少、面、依、之、少、令

見、神、戸、之、於、之、近

去、祈、也、也、折、角

出、成、字、之、就、終、也

年、以、安、神、之、也

少病氣集上りり力

出明境々異々七

るるたる如沟は同物

る耐も度は後悔

申上り下探る根

一文字もはつと下

却説又不用識

久の根り同一地

左不動一花在中

今圓、返之由、送概

存あり右に就き

方以之字中城

成佩一分世に追

君に理由トしる如し

是れ中なるもの

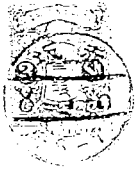
は其れを免る可也

竟に弊害に之り

認らるる事互に得る

極力是れを改善す

始ムルに可要ト極意



出。少梅考。少梅

相。近。如。氏。少。梅。也。

敬。呈。

五。り。上。り。

徳。孫。一。

吉。勝。又。平。法。殿。

高。島。赤。坂。新。松。分。

市。 徳。孫。一。

北海。冬。三。千。山。年。別。惠。庭。若。

吉。勝。幸。法。殿。

親。展。